

かみねっちょ

新聞

令和5年 11月号

食欲の秋！がおーこくのお肉事情！！

肉食動物の餌と言えばもちろんお肉。

野生で食べている肉をあげることはさすがに難しいので、動物園では代わりに別の動物のお肉を栄養バランスを考えてあげています。

今回はがおーこくの動物たちがどんなお肉を食べているのご紹介します！



①牛肉

メインとなる餌です。がおーこくのみならずもれなく大好きです。野生と比較すると運動量が少ないので、肥満にならないように赤身の多いものを使用しています。他の動物園では馬肉をあげているところもあります。



②鶏頭

赤身の牛肉だけだとビタミンやミネラルといったものが不足してしまうため、栄養バランスを考えて給餌しています。ジャガーのアステカが大好きです。少しショッキングな餌かも知れませんが動物園ではよく使われています。ペット用にペットショップで缶詰として販売されているところもあるので、機会があれば探してみてください。高校時代、生物の授業で解剖したのを思い出します。



⑤丸鶏

頭と内臓を抜いた1羽分の鶏です。ライオンのみならず特に食いつきがよいように感じます。肉だけでなく、骨や骨髄(栄養満点)も含まれており栄養バランスが比較的良好です。ほぼ毎日給餌しています。



④牛骨

牛の脚の骨付き肉です。みんな大・大・大好きです。周りのお肉を食べ終えてもずっとガジガジかじっています。肉だけでなく軟骨や骨髄も食べます。不定期で給餌しており、収容すると他の肉に目もくれず牛骨に飛び付きます。



③レバー

ネコ科の動物はビタミンAやビタミンDが体内で合成できず、餌から摂取しなければなりません。レバーにはそれらが豊富に含まれており、週に1回あげています。あげすぎると肝臓が悪くなってしまうためあげすぎに注意が必要です。みんなそんなに好きではなく、よくちよび残されます。特にトラのさわとライオンのジュン。ジャガーの小麦は「今日これ？」みたいな顔されます。

いかがでしたでしょうか？肉と一言言っても色々あるのがわかっていただけたのかなと思います。肉食動物に限らず、草食動物でも一言で草と言ってもさまざまなのでガイドで餌を食べる場面に出会ったら何のお肉、草を食べているのかなと餌に注目してみてください。新しい気づきがあるかも！

飼育員
そめや

ウサギの斜頸

「ウサギの首が曲がってしまいました。」ある日こんな相談を受けました。いわゆるウサギの斜頸と呼ばれるものです。外傷や腫瘍などでも起こりますが、知っておいてほしいのはパスツレラという細菌や、エンセファリトゾーンという原虫の感染によって引き起こされることがあるということです。「ことがある。」としたのは、そもそもウサギは高率にこの2つを体の中に持っているのですが、普通は何事もなく元気に過ごしているからです。高齢や疲労、病気やストレスなどで体調を崩し免疫力が下がると、内耳、中耳、脳などで増え、症状を引き起こします。人のヘルペスなどと同じような日和見感染症になります。なお、この2つは人獣共通感染症で、人にも感染することがありますが、掃除やふれ合った後に、手を洗うなど普通の衛生管理をすれば、通常心配することはありません。

斜頸が起きたら、すぐに専門の獣医師に見てもらってください。病原体を完全に無くすことは難しいものですが、早めの投薬により症状を改善することができます。ただし、再発することもありますので、治療後は体力を落とさないように心がけることが大切です。

私たちと同じように動物も病気にかかります。動物を飼うときは、その動物に適した環境を整え、病気を正しく理解し、責任を持つことが必要です。

獣医師 まさとう

12月の予定

- 3日(日) 園長ガイド
- 9日(土) 豚骨骨格標本をつくろう
- 23日(土)・24日(日) クリスマス特別イベント！サンタのガイドツアー！



詳細はかみね動物園ホームページをご覧ください
または 0294(22)5586 まで



YouTube



X
(旧 Twitter)

SNSでも写真や動画、
最新の情報をお知らせ中！



Facebook

「ミネコとスズコ」さくばあかわ

